

エリザベト音楽大学 行事等におけるコロナウイルス感染予防への取組み

1. 教職員の健康状態確認

本学の教職員は、出勤時の検温を必ず行うとともに、行政の推奨するPCR検査機会等を活用し自身の健康状態を確認しています。また、日頃より不要不急の外出を自粛し、3密を避けた行動を心掛けています。イベント等で県外出張する際は、開催日の2週間前から継続的な健康観察を行い、発熱等の症状がある場合は現地入りいたしません。



2. 会場での検温・手指消毒・マスク着用・換気等の励行

行事等開催する際は、会場での検温(セルフチェックシートのご提出を求める場合もあります)、手指消毒、マスクの着用を励行し、会場の換気等も定期的に行います。

3. 接触確認アプリ COCOA のインストール

厚生労働省が推奨する《接触確認アプリ COCOA》を全教職員インストールしています。また、行事等の参加者にもインストールをお願いしています。



4. ソーシャルディスタンスへの配慮

ホール、教室、レッスン室等でのソーシャルディスタンスに配慮し、教職員・参加者の間隔を確保した配席にいたします。



5. レッスン用パーテーションの活用(レッスン時、必要に応じて)

声楽および管楽器のレッスンに際しては、必要に応じてレッスン用パーテーションを使用いたします。なお鍵盤楽器、弦楽器、打楽器のレッスンは、原則としてマスクを着用します。

